

課題 1 2 . 学術活動・広報活動（平成 16 年度）

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成 16 年度には、センター開所から集められたエビデンスに基づいて医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

（ 1 ）論文発表・報告書等

題 名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻:号:頁	
乳幼児突然死症候群 子どもの虐待	山崎嘉久	臨床研修プラクティス	1(9):90-91	2004
入院中の児童・生徒への教育に関する医療機関の現状と問題点	山崎嘉久、尾崎隆男	小児保健研究	63(6):605-611	2004
「あいち小児保健医療総合センター」という虐待予防システムと、保健師の新たな役割.	塩之谷真弓	公衆衛生	69(1):26-28	2005
小児保健医療施設という枠組みによる虐待予防システムの構築	山崎嘉久	公衆衛生	69(1):24-26	2005
学校心臓検診システムの精度管理・評価について	山崎嘉久、長嶋正實	日本小児循環器学会雑誌	21(2):108-112	2005
地域の医療機関と保健機関とで支える地域の子育て支援活動への介入的研究	山崎嘉久、塩之谷真弓	平成16年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「児童虐待発生要因の解明と児童虐待への地域における予防的支援方法の開発に関する研究」分担研究報告	in print	2005
周産期からの虐待予防への愛知県保健機関の関わりの現状と課題 県内保健機関における周産期からの子育て支援策	塩之谷真弓、青山由美、北畠裕子、中澤和美、関てる子、前田清、山崎嘉久、杉山登志郎、長嶋正實	平成16年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「児童虐待発生要因の解明と児童虐待への地域における予防的支援方法の開発に関する研究」分担研究報告書	in print	2005
現場に役に立つ技術取得・現場還元型の研修 虐待予防をテーマとした母子保健スキルアップ研修からー	関てる子、中澤和美、塩之谷真弓、前田清、山崎嘉久、河合美子、検校規世	平成16年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「児童虐待発生要因の解明と児童虐待への地域における予防的支援方法の開発に関する研究」分担研究報告書	in print	2005
安全で質の高い麻疹ワクチン接種のための医療機関自己チェック表を用いた介入的研究	山崎嘉久、中澤和美、宮津光伸、谷口正明	平成16年度厚生労働省科学研究「ワクチンの安全性の向上のための品質確保の方策に関する研究」報告書	in print	2005
国公立病院における病院内および地域医療システムに関する研究	森田好樹、小泉武宣、山崎嘉久、柳川敏彦、稲垣由子、市川光太郎、小杉恵、花房昌美、藤江のどか、福井典子	平成16年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「被虐待児の医学的総合治療システムに関する研究」研究報告書	11-39	2005
親子を支える地域ネットワークと小児保健医療機関との協働	山崎嘉久、塩之谷真弓、前田清、杉山登志郎、海野千畝子	子どもの虐待とネグレクト	7(1):115-123	2005

書籍・分担執筆

表題	著者名	版数	書名	発行社		発行年
	編集者名			社名	所在地	分担部分
子育て支援に視点をいた医療機関から保健機関等自治体への連絡方法に関する考察	山崎嘉久	第1版	虐待予防へ 分娩機関からの発信 - 特に妊娠・出産期(1~2か月)における虐待予防対策	有限会社 シーズ	東京都	2004
	檀本真幸					24-30
あいち小児保健医療総合センターの取り組み	山崎嘉久		子育て支援ネットワークを広げる - 健やか親子21ワークショップ2003 -	社団法人全 国保健セン ター連合会	東京都	2005
	山口規容子					25-30

保健センター保健室発行冊子

- 1) 平成 16 年度全国衛生部長会調査研究事業報告書
「安全で質の高い麻疹ワクチン接種のための医療機関自己チェック表を用いた介入的研究」あいち小児保健医療総合センター保健室 山崎嘉久、中澤和美、愛知県予防接種センター調査検討委員会研究部会 宮津光伸、荻野高敏、川井 進、佐々木邦明花田直樹、濱口典子、西川和夫、愛知県医師会感染症対策協議会 谷口正明(2005年3月)
- 2) 軽度発達障害児の理解と保育(平成16年度保育リーダー研修報告書)
あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行(2005年2月)
- 3) 愛知県周産期医療協議会平成16年度調査研究事業報告書
周産期医療施設・助産施設における子育て支援の取り組み 特に助産師・看護師の役割
あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久、塩之谷真弓(2005年3月)
- 4) 愛知県療育関連施設情報(平成16年度版)
愛知県周産期医療協議会 平成15年度調査事務局 あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久、中澤和美、竹内知陽、田辺祐子、朝日利江、佃隆治・名古屋第一赤十字病院 鬼頭 修(2004年10月)
- 5) 財団法人大同生命厚生事業団地域保健福祉研究助成 地域保健および福祉に関する研究報告書
「地域医療機関と保健機関とで支える地域の子育て支援活動への介入的研究」(2005年3月)
- 6) 保健機関から医療機関へのPR - 妊娠中から乳児期の母子保健活動 -
あいち小児保健医療総合センター 保健室発行(2004年9月)
- 7) 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書 (2005年4月)
- 8) AICHEMECの仲間たち - 子どもと家族の心に安心と安らぎを - (ボランティア活動報告集4)(2005年3月)

執筆委員等としての実績

- 9) 市町村向け あいち子どもの虐待対応マニュアル
愛知県健康福祉部児童家庭課・愛知県中央児童・障害者相談センター編集発行 (2005年2月)

(2) 学会・学術研究会報告

題名	発表者	年月日	学会等名称	場所
基礎疾患児に対する麻疹ワクチン接種の現状と問題点	山崎嘉久、宮津光伸	2004.4.6～2004.4.7	第78回日本感染症学会	東京都
小児救急医療の視点からみた時間外電話相談の検討	山崎嘉久、長嶋正實	2004.4.9～2004.4.11	第107回日本小児科学会学術集会	岡山市
母子保健研修参加者が考える自国の子育て不安とは？	山崎嘉久、長嶋正實	2004.4.9～2004.4.11	第107回日本小児科学会学術集会	岡山市
入院療養環境に対する家族の視点からの評価報告	中澤和美、山崎嘉久、青山亜由美、北島裕子、塩之谷真弓、関てる子	2004.6.6	子どもの療養環境研究会	大府市
地域の産婦人科と保健機関の連携による子育て支援への取り組み	塩之谷真弓、青山亜由美、北島裕子、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、杉山登志	2004.7.31	第50回東海公衆衛生学会	名古屋市
時間外電話相談にみる育児不安の現状	北島裕子、青山亜由美、塩之谷真弓、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2004.7.31	第50回東海公衆衛生学会	名古屋市
低出生体重児の地域療育に関する医療機関と療育機関の連携	佃隆治、山崎嘉久、竹内知陽、田辺祐子、朝日利江、中澤和美、鬼頭修	2004.8.29	第40回中部日本小児科学会	岐阜市
子どもの事故に対するサーベイランス活動の意義	青山亜由美、山崎嘉久、関てる子、中澤和美、塩之谷真弓、北島裕子、長嶋正實	2004.8.29	第40回中部日本小児科学会	岐阜市
育児電話相談から見た母親のイライラ感とは - 時間外電話相談からの分析 -	関てる子、青山亜由美、北島裕子、塩之谷真弓、中澤和美、山崎嘉久、杉山登志	2004.10.07～2004.10.08	全国地域保健師研究会	新潟市
周産期からの虐待予防のための子育て支援への取り組み - 地域の産婦人科と保健機関との連携 -	塩之谷真弓、青山亜由美、北島裕子、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、杉山登志	2004.10.07～2004.10.08	全国地域保健師研究会	新潟市
乳幼児健診を利用した事故サーベイランス事業の有用性と問題点	青山亜由美、山崎嘉久、前田清	2004.10.27～2004.10.29	第63回日本公衆衛生学会	松江市
母子保健による1次予防の取り組み～健やか親子の基本:早期発見よりも前に～周産期からの子育て支援 - 地域の産婦人科と保健機関との連携 -	塩之谷真弓	2004.10.27～2004.10.29	第63回日本公衆衛生学会自由集会	松江市
小児保健医療機関における相談活動の分析そのニーズと医療施設における保健活動の意義	山崎嘉久、中澤和美、塩之谷真弓、前田清	2004.10.28～2004.10.30	第51回日本小児保健学会	盛岡市
麻疹ワクチン接種率と質の向上に向けて 麻疹ワクチン接種の質向上に関する調査から	中澤和美、塩之谷真弓、山崎嘉久、宮津光伸、荻野高敏、濱口典子	2004.10.28～2004.10.30	第51回日本小児保健学会	盛岡市
親子を支える地域ネットワークと小児保健医療機関の協働	山崎嘉久、塩之谷真弓、前田清、杉山登志郎、海野千	2004.12.10～2004.12.11	日本子どもの虐待防止研究会	福岡市
虐待治療医療機関における保健師の治療へのサポート	塩之谷真弓、海野千、前田清、山崎嘉久、杉山登志郎	2004.12.10～2004.12.11	日本子どもの虐待防止研究会第10回学術集会	福岡市
小児保健医療機関における保健活動の意義	山崎嘉久、関てる子、中澤和美、塩之谷真弓、青山亜由美、北島裕子	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
現場で役立つスキル取得の研修を試みて 母子保健スキルアップ研修受講者アンケートから分析	関てる子、中澤和美、塩之谷真弓、青山亜由美、北島裕子、山崎嘉久、長嶋正實	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
麻疹ワクチン接種率と質の向上に向けて 麻疹ワクチン接種の質向上に関する調査から	中澤和美、青山亜由美、北島裕子、塩之谷真弓、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
周産期からの虐待予防への保健機関の関わりと現状の課題	塩之谷真弓、青山亜由美、北島裕子、中澤和美、関てる子、前田清、山崎嘉久、杉山登志郎、長嶋正實	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
軽度発達障害児への支援 各関係機関と医療機関保健師の役割	青山亜由美、北島裕子、塩之谷真弓、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町
時間外電話相談にみる育児不安の現状とその対応 「泣き」の相談分析から	北島裕子、青山亜由美、塩之谷真弓、中澤和美、関てる子、山崎嘉久、長嶋正實	2005.1.21～2005.1.22	平成16年度愛知県公衆衛生研究会	東浦町

(3) 学会・研究会の開催

座長等氏名	学会・研究会名称	年月日	場所
山崎嘉久 (司会)	第7回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:濱島 崇(内分泌科)、加納 欣徳(歯科口腔外科)	2004.05.20	大府市
山崎嘉久 (司会)	第8回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:都築欣一(眼科)、伊藤浩明(アレルギー科)	2004.06.17	大府市
山崎嘉久 (司会)	第9回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:安藤嘉浩(感染・免疫科)、服部 琢(耳鼻いんこう科)	2004.08.19	大府市
山崎嘉久 (司会)	第10回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:矢野華代(麻酔科)、牛島克実(腎臓科)	2004.10.21	大府市
山崎嘉久 (司会)	第11回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:服部 義(整形外科)、糸見和也(神経科)	2004.12.16	大府市
山崎嘉久 (司会)	第12回あいち小児センター「小児医療懇話会」 講師:岩田直美(感染・免疫科)、鳥山和宏(形成外科)	2005.02.17	大府市

(4) 研究生・実習生の受け入れ

期 間	派遣元機関名称	人数	内 容
2004.05.12 ~ 2004.05.19	名古屋大学医学部	4	名古屋大学医学部平成15年度介護実習として、同医学部学生に対して子どもの療養環境活動を中心とした実習を実施。

(5) マスメディア等を利用した広報活動

題 名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻:号:頁	
小児医療電話相談の声から		Health Tribune	320(12):12-17	2004
予期せぬ事故を最小限に抑える 「子どもの事故予防」への取り組み		PRISM	秋・冬号:3-4	2004
院内学級「時間かかる転籍手続き、 二重学籍を望む声強い」		教育医事新聞	第247号:19	2005